

学習旅行特集号！！

先週の木曜日と金曜日《12/16(木)・17(金)》に、いわき・相双方面に学習旅行に行っていました。学習旅行に関しては、旅行中に随時学校HPでアップしてまいりましたが、ご覧いただいたでしょうか？下記のとおり、実りの多い旅行となりました。

【①安全・安心な旅行】

バスの中では一人一座席に配慮しました。また、どの場所においても消毒とマスク着用を徹底しました。いわき海浜自然の家では、食事中は大きな机に一人ずつ座って黙食を徹底しました。また、バスの運行につきましても、安全運転に心がけてもらい、「安全・安心な旅行」を実現することができました。

【②10年前のふくしまを知る旅行】

10年前に起こった東日本大震災が福島にどのような影響を与えたのか、さらに現在にもどのような影響が及んでいるのかについて深く知ることができました。世界的にも深刻な原子力災害であったこと、そのために多くの方が現在も避難を余儀なくされていることなど、現地に行くことによって直に感じるものがたくさんありました。



【③今のふくしまを知る旅行・④ホープツーリズム】

Jービレッジ、東日本大震災・原子力災害伝承館や福島ロボットテストフィールドなどを見学する中で、現在の福島の実況、そして未来に向かって福島から何を発信することができるのかを感じ取ることができました。原子力発電所の廃炉作業にはまだまだ時間がかかりますが、その一方で日本を代表するスポーツ選手が育成される環境であったり、世界に目を向けた研究が行われたりと、相双地区、福島の今後の可能性を大いに感じる事ができました。



この旅行を通して、生徒はふるさと「ふくしま」についてたくさんを感じることができたのではないかと思います。これからの生活に少しでも生かしていければいいなと思っていますので、今後も子どもたちの成長を見守ってあげてください。